



Team石川



小中一貫CSだより第69号 令和3年12月21日 文責:木村 傑

めざす子ども像(15歳の姿): 将来への憧れ・夢・希望・目標をもち、意欲的に学習に取り組む、自分の考えや思いを豊かに表現できる生徒

第3回学校運営協議会開催(報告)

11月30日(火)第3回学校運営協議会が石川小学校会議室にて開催されました。

この日は、小学校の授業参観日でもあり、まずは保護者の方々に混じって各学年の授業を参観いたしました。子どもたちは、それぞれの授業に応じて、元気はつらつと活動や発言をしたり、グループで落ち着いてじっくり考え話し合ったりなど、とても意欲的に取り組んでいました。小学校の授業では、先生方が子どもたちにとっても丁寧に寄り添って指導していることを常々感じさせられます。たとえば、話し方や文字の書き方、板書の仕方など参考になる点が多く、子どもたちへの伝え方や示し方について、中学校としてもおおいに勉強になります。私自身も勉強させていただきました。



この後に行われた会議では、「小・中学校の様子(2学期までの様子)について」、「質疑応答及び意見交換」、「義務教育9年間で目指す児童生徒像に関するアンケート」、「石川歩道橋のことについて」、「教職員の任用について」、「その他情報提供や連絡事項」などについて話し合われました。学校運営協議会は、小学校でも中学校でもすべての会議の最上位に位置づけており、「学校運営の改善や児童生徒の健全育成に取り組むもの」とする本会の意義に立ち、この場でいただいた貴重なご意見やご要望等について、記録に残すとともにこれからの学校運営におおいに活かして参りたいと思っております。また、取り組んだすべての教育活動の成果が、いずれは児童生徒に還元されることを願い、そのような好循環が持続可能となるような学校運営を真摯に目指し、推進して参りたいと思っております。次回、第4回の開催は令和4年2月21日(月)となっております。

小・中学校それぞれの授業を参観して



前号でお知らせした「教員がそれぞれ可能な限り研究授業を参観し合って研鑽を積み、授業力の向上に役立てよう」との共通理解のもと、11月24日(水)石川小学校で行われた研究授業(要請訪問)について、石川中学校から山本教頭と私が参加し参観させていただきました。6年生の社会で、田澤賢治先生の授業でした。時代が江戸から明治へ変わることについて、二つの時代の絵を見比べ、違いに着目させる

ことから変化の様子を捉えさせ、明治維新の全体像とその核心に迫っていくための導入段階の授業でした。タブレット端末の活用やグループによる話し合い活動が、子どもたちの興味関心を惹きつけ、表現活動を円滑にするなど効果的でした。中学校でも、ICTの活用の仕方や授業の流れ、課題の提示方法など参考にしたいと感じました。



石川地区学童健全育成協議会開催(報告)

12月8日(水)18:30から石川小学校にて石川地区学童健全育成協議会定例会が開催されました。本会は、例年7月と12月の年2回予定されているところですが、昨年度はコロナ禍により2回とも見送られ、今年度も同様の理由から7月が見送られたため、2年ぶりの開催となったものです。前石川中学校PTA会長石川さんの司会進行で、白戸会長(現石川中学校PTA会長)の挨拶に始まり、まずは冬休みの生活について小・中学校各生徒指導担当の先生から説明がありました。また、子どもの安全な登下校について除雪作業のお願いが小学校宮崎教頭から説明がありました。次に、小・中学校の2学期までの様子について、各校長から今年度実施できた行事について映像で振り返り説明をいたしました。また、石川駐在所署員の方から、熊の出没や不審者による窃盗被害などの情報提供と注意喚起がありました。最後に、義務教育9年間で目指す児童生徒像のアンケートについて中学校山本教頭から説明・依頼をして会を閉じました。

地域の皆様方には多数ご参加いただきありがとうございました。子どもたちの健全育成に関心をもち、子どもたちを地域で育もうとする石川地区の熱意と意識の高さを感じました。皆様の期待に応えられる学校経営を推進するため、小・中学校共に石川地区の子どもたちの教育に積極的に携わっていききたいと、気持ちを引き締め心新たにいたしました。今後も引き続きどうぞよろしくお願ひいたします。



お知らせ

【新校舎建設に係る学校整備課との打合せ】

12月10日(金)石川小学校にて、それぞれの校長・教頭が参加し、新校舎建設に係る学校整備課との打合せを行いました。来年度着工の時期や着工に係る立入禁止区域の確認、歩行者または一般車両乗り入れ等の導線の確保など、検討が必要な事項を含め共通理解をしました。このような打合せは、今後も必要に応じて機会を設け進めて行くこととなります。

また、学校整備課から、新築後の校舎設備の活用について、小・中学校児童生徒の意見を収集したいためワークショップ開催の提案がなされました。子どもたちの意見を吸い上げて活用反映させることはおおいに賛同できる取組であり、その実現には前向きに協力したいと考えています。3学期に開催を予定しており、そのための段取りについてスケジュールを確認しました。子どもたちの意見については、3学期発行の通信に掲載し皆様にもお伝えしたいと考えています。